

ズバリ!

レジデントノート別冊

日常診療の
基本講座

2

こんな時どうする? 患者の診かた が本当にわかる

症候への対応や接遇スキルのあれこれ

CONTENTS



序 奈良信雄



こんな患者さんに出会ったら? 対応あれこれ

その1 救急外来で精神疾患・症状をもつ患者さんに出会ったら 八田耕太郎 12

- 自殺企図の患者さん
- アルコール中毒と思しき患者さん
- 焦燥・興奮を示す患者さん

その2 海外旅行帰りの発熱・下痢に出会ったら

～旅行外来はじめの一步..... 高山義浩 18

- 旅行者が発熱していたらマラリアを想起する
- 渡航した地域で病原微生物にあたりをつける
- 緊急性のある病態を除外する
- 便の鏡検で原因微生物を探せ
- 関連する疾患についても確認する
- 診断に基づく治療を選択する
- 公衆衛生上の対応を行う

その3 熱中症 ～熱波の夏、^{キンチョー}緊張の夏 三宅康史 25

- 症例呈示
- 症例の解説

その4 これだけは知っておきたい 当直での産科、婦人科疾患への対応

..... 続木康伸, 児玉貴光, 今 明秀 35

- 産婦人科の基本事項
- 病歴聴取必須事項“QPLAM”
- 腹 痛

- 妊婦の外傷
- X線検査について
- 妊娠時の服薬

その5 妊娠中の女性がcommon diseaseで受診してきたら …… 井上真智子 44

- 病歴聴取のポイントは？
- 身体診察上の注意
- X線検査について
- 薬剤処方における考え方
- 妊娠中のcommon diseaseへの処方
- 妊娠にまつわるQ & A

その6 授乳中の女性への処方のしかた …… 井上真智子 54

- 授乳中の女性への処方の基本
- よくみられる疾患と処方例
- 授乳中の女性によく聞かれるQ & A

その7 情熱の小児科講座！ 小児を診るときのコツ …… 久我修二 62

- コミュニケーションのコツ
- トリアージのコツ
- 治療のコツ：First Do No Harmを意識できる

その8 高齢者を診るときに気をつけたいこと：総論7カ条 …… 星 哲哉 70

- ①無理に治そうとしない。ADLの維持、QOL向上に努める
- ② Start low, go slow
- ③ ポリファーマシーを避ける
- ④ 家人（あるいは介護者）の“いつもと違う”を聞き流さない
- ⑤ うつ病のサインを見逃さない
- ⑥ 認知症の早期発見 — Mini-Cogのススメ
- ⑦ 常に患者さんひとりひとりの人生の畳み方を考える

その9 さあ困った！ 摂食障害患者への輸液・栄養管理をどうする？ …… 鈴木富雄 75

- 摂食障害とは
- 発症原因と病態生理
- 極端な低栄養状態（飢餓状態）での代謝生理
- 身体所見上の特徴
- 検査データ上の特徴
- 治療方針
- 注意すべき合併症 refeeding syndromeについて
- 栄養管理の方法（末梢点滴、中心静脈栄養、経管栄養の選択法）
- 輸液・栄養管理の各時期における具体例
- 体重がなかなか増えてこない場合の要因
- 内科と精神科とのコラボレーション



ベッドサイドの対応あれこれ

その10 褥瘡ができてしまったときのみかた，考え方

～研修医が知っておきたい褥瘡の基本 鈴木沙知，宮坂宗男 87

- 褥瘡発生のメカニズム…まずつくらないことが大切
- 褥瘡の治療…褥瘡ができてしまったら

その11 浮腫を的確に診よう！

山口征啓 94

- 浮腫を診察するポイント
- 浮腫の鑑別診断～全身性の浮腫
- 浮腫の鑑別診断～局所性の浮腫
- 浮腫の治療～利尿薬の使いかた

その12 リハビリテーション科医に学ぶベッドサイドのコツと，

医師が知っておくべきリハビリテーションのいろは 下芝英明 99

- 医師が知っておくべきリハビリテーションのいろは
- ベッドサイドのコツ

その13 病棟でよく出会う 研修医が知っておきたい皮膚トラブル

～入院中によくみられる皮膚疾患の診察のすすめ方 朝井靖彦 106

- 皮膚疾患は，視診以上に病歴聴取が大事！
- 当然，皮膚疾患は視診も重要！



輸血・栄養・薬のあれこれ

その14 輸血療法 ～基本の考え方を身につけよう

下 正宗 113

- 輸血療法の考え方の基本
- 血液製剤の種類・管理のしくみ
- 輸血療法の準備
- 輸血療法の実際
- 輸血療法の合併症とその対策
- 血液センター・専門家との連携
- 輸血療法を考えたときにアクセスするところ

その15 栄養管理の基本を押さえよう ～より効果的な治療のために

磯崎泰介 122

- 栄養介入の流れ
- NST 栄養介入の原則
- 必須！栄養管理のキーワード
- 実践！栄養管理 Q & A

- その16 知っておきたい 漢方の基本** 加島雅之 129
- あまり考えなくて使用できる漢方薬
 - 漢方薬の飲み方の注意点と副作用
 - 漢方のEBMは？
 - 漢方は訳がわからない？
 - 本格的に漢方を勉強するには？



コミュニケーション術のあれこれ

- その17 うまいコンサルテーションのコツ**
 ～上級医や他科医に気持ちよく受けてもらうために 本田宜久 135

- 報連相のレベル表
- コンサルテーション超初級（レベル1）：相談したこと自体が成功
- レベル1～2：相手への気遣いがある
- レベル3：情報を共有し、思いを分かち合う
- コンサルテーション7大極意
- 人の善意を信じ、悪意を軽く受けながす
- まとめ：日々、自分と他人を観察する

- その18 病院内でのコミュニケーション**
 ～メディカルスタッフと良好な関係を築くために 本田宜久 142

- レベル4：相手への影響を知り、時間のムリ・ムダ・ムラを省く
タイムベースマネジメント
- レベル5：実るほど頭を垂れる研修医
- レベル5：発展しつづけるわらしべ長者の精神

- その19 患者さんに見せて伝えるコツ ～ともに治療に取り組むために** 坂根直樹 149

- 病気の状態を知る
- 行動変容してもらうために…問題点をイメージ・体感させる
- 一番簡単な改善法は？
- 効果を数字で示す

- その20 わかりやすく伝えるインフォームド・コンセント**
 ～トラブル事例から学ぶコツ 徳田安春 155

- 日常語で言い換える
- 明確に説明する
- 重要で新しい概念の普及を図る

- その21 difficult patientへの対応** 浜野 淳 161

- difficult patientとは？
- difficult patientの特徴
- difficult patientと感じたら？
- さまざまなdifficult patientへの対応
- 明日から役立つtips

その22 もっと上手になれる プレゼンテーションのしかた

～プレゼン基本編 川島篤志 167

- プレゼンテーションの種類
- ないない尽くしのプレゼンテーション
- 上手にプレゼンテーションするためには
- フォーマットを理解しよう
- ちょっとしたコツ
- 不要なもの
- 上達への道：鍛え方
- 指導医の問題

その23 日々の学びを共有できる プレゼンテーション必勝スキル

～プレゼン実践編 齊藤裕之，岡田唯男（監修） 177

- 失敗は次の成功への窓口！ PowerPointで学んだことを共有しよう！
- プレゼンの5 step approach～プレゼン作成の枠組みを知ろう！
- Step 1：Pre-Design どんな目的でプレゼンを行うのか
- Step 2：Design プレゼンの枠組みをデザインしてみよう！
- Step 3：Building Content 実際にスライドを作ってみよう！
- Step 4：Delivery さあ，実際に発表してみよう！
- Step 5：Feedback 発表の途中と終了時にフィードバックをもらおう！



感染対策・臨床倫理のあれこれ

その24 感染対策の基本を知ろう！ 笹原鉄平 187

- 感染対策の目的
- 感染症の予防方法
- 微生物・リザーバーを制御する
- 感染経路を遮断する
- リザーバーとしての医療従事者，感染経路としての医療従事者
- 感染経路別予防策の実際
- 日常的な感染経路遮断
- 宿主を強化する

その25 標準予防策を極めよう！ 笹原鉄平 196

- 「標準予防策」とは
- 標準予防策の内容
- 標準予防策各論

その26 職業感染から自分の身を守ろう！

～健康に研修を続けるための必修事項 笹原鉄平 203

- 職業感染
- 個人防護具を正しく使う
- 必要なワクチンを接種する
- 安全器材を使用する
- 血液・体液が付着した物品をすぐに廃棄する

- 針刺し・切創・血液体液曝露の際の対応
- 曝露後処置
- 針刺し・切創・血液体液曝露後の検査とフォローアップ

その27 臨床倫理的なことを考えてみよう 本村和久 212

- こんなのも「リンリ」的問題
- このケースのどこがリンリ的问题？
- リンリの解決方法 4分割表で考えてみましょう
- ケースに戻って
- 問題解決につながるか？
- 誰とどのように話し合うのか
- 患者さんへの対応

索引 219

1巻, 3巻のご案内 221